



釜石警察署からのお知らせ

釜石警察署吉里吉里駐在所が開所しました！

2月13日(火)、釜石警察署吉里吉里駐在所の開所式が行われました。吉里吉里駐在所は東日本大震災津波で被災し、以後、大槌交番を拠点として巡回やパトロールを行ってききましたが、このたび新たな駐在所が完成し、運用が開始されました。所在地は吉里吉里3丁目4番7号です。所長の住居も兼ねており、駐在の警察官が居住することになります。



釜石警察署 吉里吉里駐在所
勝田 純 所長 (30)

平成28年から吉里吉里駐在所配属。大槌町勤務は3年目。趣味は模型作りと、新山ヒルクライムや同僚の影響で始めた自転車。好きな食べ物はとろろごはん。



吉里吉里(大槌)の子どもたちの、大きな声で挨拶をする真っ直ぐさが大好きです。地域の皆さん、気軽に駐在所へお立ち寄りください。

【お問い合わせ】吉里吉里駐在所 TEL 0193-44-2220

駐在所からのお知らせ

巡回やパトロールなどで、駐在所を不在にすることがあります。急用の場合は、入口右側にある非常電話をご利用ください。釜石警察署に自動でつながります。



釜石警察署からのお知らせ

特殊詐欺被害防止について

2月8日(木)、釜石警察署管内で携帯電話のメールを利用した架空請求が多発しました。身に覚えのない請求についての不審な電話やメールがあった際は、相手の指示に従わないように注意してください。

【お問い合わせ】釜石警察署 TEL 0193-25-0110

リサイクルセンターからのお知らせ

引っ越しゴミは集積所に出さないで!!

引っ越しに係る大量のゴミを集積所へ出すことはやめてください。集積所は、普段の生活ゴミを出す場所です。スペースには限りがあり、ほかの住民がゴミを出せなくなります。引っ越しの際のゴミは、大槌町リサイクルセンター(燃えるゴミ以外)及び岩手沿岸南部クリーンセンター(燃えるゴミ)へ直接持ち込むか、許可業者に運搬を依頼してください。ご不明な点は、リサイクルセンターまでお問い合わせください。

【お問合せ先】

- 直接搬入…大槌町リサイクルセンター ☎ 0193-42-7570
- 岩手沿岸南部クリーンセンター ☎ 0193-27-7020
- 許可業者…大和田清掃社 ☎ 080-5568-9233
- マルコ清掃社 ☎ 090-5597-8501
- 大槌町シルバー人材センター ☎ 0193-41-1585



100歳おめでとうございます ~小國さん、小笠原さんが100寿~

小國ツルエ(おぐにつるえ)さん(大正7年1月28日生まれ)

1月28日に小國ツルエさんが満100歳の誕生日を迎えるため、1月27日に大槌町内のご自宅にて、町長から直筆の記念色紙とお祝い金が贈呈されました。

小國さんは、昔から計算が早く、また、記憶力も素晴らしい、これからの予定や、いつ何があったかなどしっかり覚えているとのこと。

現在は、週に2回ほどデイサービスを利用し、ご自宅で元気に過ごされているそうです。



小笠原金六(おがさわらきんろく)さん(大正7年2月12日生まれ)

釜石市内の特別養護老人ホームに入所している小笠原金六さんが、2月12日に満100歳の誕生日を迎えるため、2月9日に100寿のお祝いセレモニーが施設内で催されました。

町長直筆による記念色紙とお祝い金が、阿部長寿課長より手渡されたほか、施設からも記念品の贈呈、施設の職員等による踊りが披露されました。

小笠原さんの趣味はマラソン、山登り、畑作り、習字など多彩だったそうで、なかでも習字は日本書道5段の腕前。平成26年の書初大会では観峰賞を受賞したそうです。また、お祝いの催しの中、「北国の春」の合唱では、ご本人が一部独唱するなど、今でも元気に過ごされています。



2月9日 雪合戦北日本大会優勝、全国大会出場を報告



2月9日(金)、大槌町と釜石市に住む女性メンバーで結成された雪合戦チーム「ウル虎セブン」のメンバーで、大槌学園の長洞奈央さんらが、教育長を訪問しました。長洞さんらは、1月27日(土)、28日(日)に西和賀町で開催された、ほっとゆだ北日本雪合戦大会レディースの部で見事優勝し、北海道で行われる全国大会への出場を決めました。北日本大会では、レディースの部で過去最多となる9チームが争う中、見事優勝を果たしました。長洞さんはスポ少で野球を経験し、ポジションはセカンド。チームでは攻撃とサポートのどちらもこなす役割を担います。教育長に優勝の報告をした後、「全国大会でも優勝を目指したい」と決意を語りました。



2月11日、12日 若者を大槌に! ~三陸コネクトフェスティバルに2,000人超~

2月11日(日)、12日(月)、三陸聖地化委員会(平舘豊議長)主催による、三陸コネクトフェスティバルが開催されました。このイベントは、三陸鉄道の開通を記念して、三陸を盛り上げることを目的とし、三陸鉄道キャラクター「鉄道ダンシ」の声を務める人気声優やアーティストのステージをメインとして企画されました。県や町のほか、三陸鉄道株式会社、大槌町出身の元アニメソング歌手、佐藤ひろ美さんが代表を務める芸能事務所「株式会社S」の協力のもと、二日間にわたり行われ、2,000人を超える人々が会場を訪れました。



会場は、人気声優や歌手によるトークショーやライブ、コスプレイベントが行われたほか、ステージでは地元の大槌ウインド・オーケストラやキッズコーラスあぐどまめの皆さんも共演し、大変な盛り上がりの中、幕を閉じました。主催した平舘議長は、「避難所になっていた場所で、大きなエンターテインメントができたことで、復興へ進んでいることを感じる事ができた」と喜びを語りました。

